

2020年度 第35回九州大学サッカーリーグ開催要項

1. 目的

全九州地区内大学のサッカーの競技力向上を図るため、相互練磨の機会をより多く与え、大学間の親和とサッカーの発展、強化に寄与する。

2. 名称

本競技会は、『九州大学サッカーリーグ』と称し、今大会は『2020年度第35回九州大学サッカーリーグ』と称する。

3. 主催及び主管

本競技会的主催は、(一社)九州サッカー協会(以下、九州協会)ならびに九州大学サッカー連盟(以下、九州学連)とし、各試合の主管は、会場県を総括する県サッカー協会ならびに大学サッカー連盟とする。

4. 特別協賛

今大会は「西鉄旅行株式会社」を特別協賛社とする。

5. 運営

本競技会の運営は、別に定める『九州大学サッカーリーグ運営委員会』(略称:リーグ運営委員会)とする。また、学生幹事会がこれを補する。

6. 参加チームおよび資格

参加チームは、(公財)日本サッカー協会(以下、日本協会)ならびに九州学連に登録されている、単独の大学の学生を以って構成されたチームで1部リーグ12チーム、2部リーグ12チーム計24チームとする。今大会の参加チームは、以下の通りである。

1部:福岡大学、鹿屋体育大学、宮崎産業経営大学、日本文理大学、九州産業大学、日本経済大学、東海大学熊本、九州国際大学、九州共立大学、長崎総合科学大学、久留米大学、名桜大学

2部:沖縄国際大学、熊本学園大学、福岡教育大学、西南学院大学、九州保健福祉大学、鹿児島国際大学、佐賀大学、長崎大学、熊本大学、大分大学、九州大学、西日本工業大学

7. 組み合わせおよび競技日程

昨年度九州大学サッカーリーグ入替戦終了時の順位により、組合せおよび日程を立案し、参加24チームの地理的条件や宿泊経費を考慮して、毎年リーグ運営委員会で検討し、決定する。今年度に関しては新型コロナウイルス感染拡大に伴う前期リーグ中止措置により、ホーム&アウェイ方式の1回戦制とする。但し、最終節は福岡開催を慣例とする。1部2部共に、10月第1週を開幕日とし、12月第1週を以て全日程を終了する。

8. 試合の方法および規則

(1)競技規則:日本協会制定(当該年度)のサッカー競技規則に従う。

(2)競技方法:1部2部共に12チーム1回戦総当たりとする。

- (3)試合時間：前半 45 分・後半 45 分・計 90 分とし、延長戦ならびにPK戦は行わない。
また、後半開始時刻は、前半終了時点から 15 分後とする。
- (4)選手交代:選手交代は、予め登録した 9 名の交代要員の中から 5 名までの交代が認められる。
5 名の交代後に GK が負傷等によりプレーを続行することが不可能な場合は、追加の 1 名の交代を認める。但し、試合中の交代回数は 3 回までとし、ハーフタイムでの交代は回数に含まない。
- (5)順位決定方法：試合の勝者には 3 点、引き分けには 1 点、敗者には 0 点の勝ち点を与え、勝ち点の多い順に順位を決定する。ただし、勝ち点合計が同一のチームがある場合には、以下の順位により決定する。
- ① 当事者間の勝ち点 ②当事者間の得失点差 ③当事者間の総得点
 - ④ 全試合の得失点差 ⑤全試合の総得点 ⑥フェアプレーポイントの少ないチーム
 - ⑦ 抽選
- (6)試合中、主審により退場を命じられた選手等は、本リーグ中次の 1 試合に出場することができない。以後の措置については九州学連規律委員会で決定する。なお、今大会での累積や退場は他の試合では消化できないものとする。
- (7)警告は累積し、1 部、2 部ともに累積 3 で本リーグの次の試合を出場停止とする。
- (8)試合球：試合球は、ミカサボール 5 号球 MC55-WBL を使用する。

9. 表彰

1 部リーグ優勝チームには、九州大学サッカーリーグ杯および特別協賛社杯を授与し、次回まで保持せしめる。あわせて、九州大学サッカー連盟杯を授与する。1 部・2 部リーグの 1~3 位までのチームに表彰状を授与する。また、下記の個人・チーム表彰をする。表彰は年間を通しての結果で決定する。

- (1)最優秀選手賞(1 部、2 部 各 1 名)
- (2)最優秀新人賞(1 部、2 部 各 1 名)
- (3)得点王(1 部、2 部 各 1 名)
- (4)ベスト GK 賞(1 部、2 部 各 1 名)
- (5)ベスト DF 賞(1 部、2 部 各 1 名)
- (6)ベスト MF 賞(1 部、2 部 各 1 名)
- (7)ベスト FW 賞(1 部、2 部 各 1 名)
- (8)4 年間連続出場(4 年間にわたり全試合出場)
- (9)優秀選手賞(各チーム 1 名)
- (10)特別賞(顕著な活躍を見せたチーム)
- (11)フェアプレー賞(チーム表彰：ポイント制により決定)

なお、1 部リーグ上位 3 チームおよびプレーオフ勝ち上がり 1 チームの合計 4 チームは、1 月開催予定の ATARIMAENI CUP2020 に九州代表として出場する義務を負う。

プレーオフについては、以下のチームに出場権が与えられ、トーナメント戦による方法にて九州第 4 代表を決定する。(※1[詳細、最終頁])

10. 入れ替え

活動制限やホーム&アウェイの公平性が担保できないため、1部、2部共に自動降格なしとする。

[1部]：自動降格なし。全日程を消化した場合にのみ、1部12位と2部3位の入替戦を実施する。

[2部]：自動降格なし。2部1位と2位は1部への自動昇格とする。全日程を消化した場合にのみ、1部12位と2部3位の入替戦を実施する。

[各県]：上位2チームの2部への自動昇格とする。

※入替戦の日程は12/19(土)or20(日)に実施し、試合会場は1部12位チームの所属する県内またはホームグラウンドとする

※2021シーズンは1部14チーム、2部12チーム編成とする。

11. 運営費

本リーグの運営費は、下記の収入によってあててる。なお、リーグ開幕前の指定した期日までに、1部2部リーグ共に分担金210,000円を納入する。

12. 入場料

入場料は無料。ただし、有料となる試合もある。

13. 試合運営

- (1)メンバー表は、キックオフ70分前に3部(本部・審判・相手チーム)に提出する。確認ができない選手は出場できない。
- (2)場内整備は、ホームチームの開催県学連の運営委員および学生幹事が長となって下記の準備を行う。
 - ・グラウンド整備、ライン、ネット、フラッグ、アシスタントレフェリーフラッグ、ポンプ、交代ボード、ネックカラー、(WBGT測定器 ※気候に応じて)
 - ・本部、記録席、審判インストラクター、記者席等の設置
 - ・両チームベンチ、選手および審判員控え室の準備
 - ・試合球(1個)、マルチボール(5球)
 - ・担架

- ・ゴールポストの固定

1 4. 役員および審判委員

大会役員には、九州協会役員、九州学連役員、九州各県協会役員がこれにあたる。審判委員は九州協会審判委員会に派遣を依頼する。なお、2部リーグの副審については、1部リーグ所属チームから学生審判を割り当て、派遣する。

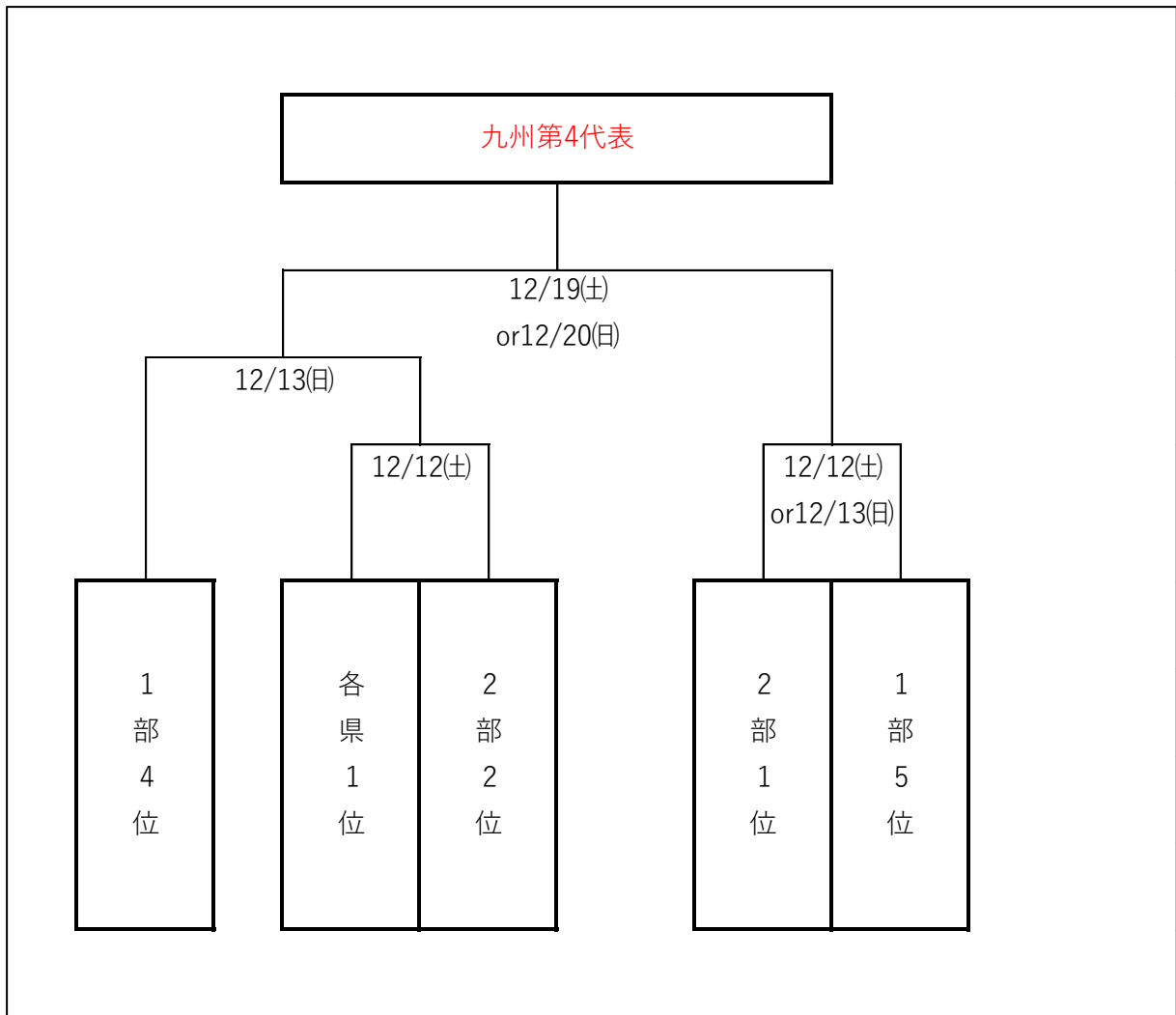
1 5. 登録加盟手続き

- (1)参加チームは、参加申込書を所定の用紙によって作成し、期日までに必着の見込みをもって事務局宛に送付する。なお、参加申込書および分担金については、期日までに手続きが行われない場合は、いかなる理由があっても本リーグへの出場を認めない。期日においては別紙に記載する。
- (2)選手エントリーは30名とし、1～30の背番号を付して登録する。その後、大会前の指定する期日までに新たな10名の登録を追加することができ、その期日以降は別紙の期日一覧に記載されている期日までに九州学連事務局に必要書類を提出の上、認証された後、試合出場が認められるものとする。
- (3)1部・2部共に、期日以降は別紙の期日一覧に記載されている期日までに九州学連事務局に必要書類を提出の上、認証された後、試合出場が認められるものとする。

1 6. その他手続き

- (1)キックオフ時間に間に合わない場合は、0-3の不戦敗とする。なお、試合に無断で遅刻、棄権した場合、その他、競技会場および日時の変更に著しい支障を来たした場合には、大会規律・フェアプレー委員会の議を経て、適正な委員会を立ち上げ、制裁金を科すことがある。
- (2)要項記載事項に違反した場合は、大会規律・フェアプレー委員会及び九州協会理事会の裁定に従うものとする。
- (3)雷・台風等の自然災害時においては可能な限り限られた範囲内で最大限大会を実施する。実施不可能と判断される場合は大会本部と運営委員長において対応を決定する。対応策が無い場合は抽選で決定する。なお、実施や延期等の決定については会場責任校と大会本部が協議の上、原則として試合開催日前日の15時に判断する。なお、日程の再調整については、運営委員会において最終節までに消化するよう設定する。日程再調整が不可の場合は、0-0引分けとして取り扱う。また再調整日程決定後、どちらかに新型コロナウイルス感染が判明した場合は、0-0引分けとして取り扱う。
- (4)リーグ運営が新型コロナウイルス感染拡大により影響を受けた場合の取り扱いについては別に定める。なお、新型コロナウイルスの影響による講義等の代替日となり、試合を棄権する場合は0-0不戦敗とし、処分は下さない。

※1 プレーオフ決定戦



【プレーオフレギュレーション】

-
- 同点の場合は代表決定戦(決勝戦)以外は延長戦は行わず、即ペナルティキック方式により次戦への出場チームを決定する。
- 代表決定戦(決勝戦)のみ前後半 15 分ハーフの延長戦を行い、なお決しない場合はペナルティキック方式により勝者を決定する。
- ATARIMAENI CUP2020 への出場を辞退するチームが出た場合は、1 部リーグの上位順位チームおよびプレーオフ最上位チームが繰り上げて出場することとする。
- 試合会場については、原則、上位チームの所属する県内またはホームグラウンドを使用する。